

第 319 回 RIST 月例フォーラム報告
(熊志会と若手研究者交流会)

平成 29 年 6 月に熊本県工業連合会熊志会とくまもと技術革新・融合研究会合同で、若手経営者および研究者の交流会を実施しましたので報告します。

1 目的：熊本県内企業の若手経営者と熊本県内の大学・高専および産業技術センターの若手研究者の交流を深め、今後の産学官連携のきっかけを作り、今後の産学官連携を促進させることを目的として開催する。

2 日時：平成 29 年 6 月 23 日（金） 15：00～17：00

3 場所：桜の馬場 城彩苑 多目的交流施設（熊本市中央区二の丸 1 番 1-1）

4 参加者：	第 1 部	産	27 名	第 2 部	産	45 名
		学	4 名		学	4 名
		官	18 名		官	13 名
		<u>合計</u>	<u>49 名</u>		<u>合計</u>	<u>62 名</u>

※第 2 部の産 45 名のうち 23 名は大阪青年経営者連合会のメンバー

5 内容：第 1 部 人工知能（AI）、画像認識関連の技術シーズ紹介

・「人工知能を活用した医療×ITの取り組み」～自然言語解析および画像解析の事例～

株式会社ワイズ・リーディング 人工知能研究所 上席研究員 相馬章人 氏
主任研究員 矢野高宏 氏

・「画像処理技術を織り込んだプロジェクト事例」

熊本県産業技術センター 技術交流企画室 研究員 渡辺秀典 氏

第 2 部 熊本県工業連合会熊志会と大阪市青年経営者連合会の企業紹介

交流会 城見櫓 18：00～20：00 ※熊志会と RIST 会員限定

6 概要：第 1 部は、最近話題となっている人工知能（AI）と画像処理について製品化や適用例を交えてわかりやすく解説してもらった。第 2 部は、大阪市青年経営者連合会の皆様を迎えて事業紹介など意見交換を実施し、そのまま交流会に流れ懇親を深めた。

熊志会と若手研究者交流会の詳細

- 1 目的 熊本県内企業の若手経営者と熊本県内の大学・高専および産業技術センターの若手研究者の交流を深め、今後の産学官連携のきっかけを作り、今後の産学官連携を促進させることを目的として開催します。
今回は県内企業と産業技術センターのシーズを紹介してマッチングを促すとともに、大阪市青年経営者連合会の皆様を迎えて、新しいビジネス等の視野を広げる活動を行った。
- 2 日時 平成29年6月23日(木) 15時から17時
- 3 場所 桜の馬場 城彩苑 多目的交流施設(熊本市中央区二の丸1番1-1)
- 4 主催 熊本県工業連合会、くまもと技術革新・融合研究会(RIST)、熊本県産業技術センター、くまもと産業支援財団
- 5 幹事 熊志会 オオクマ電子株式会社 代表取締役社長 大隈恵治
熊本大学 工学部 情報電気電子工学科 准教授 伊賀崎伴彦
熊本県産業技術センター ものづくり室 研究主任 道野隆二
技術交流企画室 研究主任 黒田修平
- 6 参加者

	第1部	第2部
熊本県工業連合会 熊志会メンバー他	27名	45名
熊本県内大学・高専 若手研究者	4名	4名
県、市、財団関係者	18名	13名

※第2部の産業界参加者45名のうち23名は大阪青年経営者連合会のメンバー
- 7 次第
 - 第1部 開会 RIST 末吉会長挨拶
 - 15:00~15:30 「人工知能を活用した医療×ITの取り組み」～自然言語解析および画像解析の事例～ 株式会社ワイズ・リーディング
 - 15:30~16:00 「画像処理技術を織り込んだプロジェクト事例」 熊本県産業技術センター
 - 第2部 熊志会 大隈会長挨拶
 - 16:00~17:00 熊本県工業連合会熊志会と大阪市青年経営者連合会の企業紹介
- 8 交流会 18:00~20:00
城見櫓 熊本市中央区花畑町1-10
参加者： 産40名 学3名 官5名 合計48名

